

# アグリ筑西

2016 9月号

朝晩に秋を感じるようになってきましたが、日中はまだまだ夏ですね。体に気を付けて作業しましょう。

県西農林事務所 経営・普及部門  
(筑西地域農業改良普及センター) 発行  
Tel : 0296(24)9206  
Fax : 0296(24)6979

## 鉄コーティング湛水直播栽培現地研修会開催

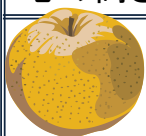
8月4日筑西市内の実証ほ場にて「水稻鉄コーティング湛水直播栽培現地研修会」を開催し、関係機関含め約70名が参加しました。

鉄コーティング直播栽培は、経営が大規模化していくなか、「省力・軽労化・低コスト技術」として注目されています。

研修会では、湛水直播栽培の生育状況について当部門から、水管理や施肥など実証技術面について株式会社クボタ 技術顧問から説明しました。

実証農家では「まだ面積が小さいので手間はあまり変わらないが、面積を増やしたら手間が半減すると思う」と、省力・軽労化への手ごたえを感じていました。

当日は大変な暑さでしたが、活発な質疑応答が行われ、鉄コーティング直播栽培への関心の高さがうかがえました。



## ジョイント栽培研修会が開催されました！

7月13日、下妻市のナシ園において、茨城のナシ産地改革支援協議会と茨城梨組合連合会の共催でジョイント栽培研修会が開催されました。

梨のジョイント栽培は、早期成園化技術として注目され、昨年からは茨城県内でも取り組まれるようになりました。

当日はあいにくの雨でしたが、県内の梨生産者と関係機関合わせて100名以上が研修会に参加しました。研修会では、神奈川県農業技術センターの職員を講師に夏季(7月)接木の実演を行いました。

今回の研修をとおして、ジョイント栽培についての関心が高まったようです。



## 就農支援協議会担当者会議を開催



7月29日に、筑西合同庁舎にて筑西地域就農支援協議会担当者会議を開催しました。協議会メンバーである市農政関係課・農業委員会・JAの担い手担当者と農業者代表の就農支援アドバイザーなど計19名が出席しました。

新規就農者の着実な定着を支援するため、青年就農給付金について企画調整部門から説明を行い、農業経営士と一緒に巡回する等就農後のフォロー体制について話し合いました。また、農業経営課技術担い手支援室や農業総合センターから、新規就農者応援事業について説明し、JA部会等での新規就農者受入れ体制の整備の可能性について投げかけ、事業実施に向けての足がかりとなりました。



本会議により協議会メンバー間で新規就農者支援についての情報の共有が図られ、今後、連携して就農支援にあたるという認識を新たにしました。

## レタス栽培講習会開催



7月25日、JA北つくば東部レタス部会がハウスレタス栽培講習会を開催しました。東部レタス部会では、こだますいか・トマトのハウスを利用し、冬期に出荷できるレタスを栽培しており、市場からは高い評価を得ています。

講習会では、ハウスレタスで重要となる品種の選定や温度管理、育苗の方法について普及センターから説明しました。

また、レタスの栽培期間には、こだますいかとレタスの作業が重なるため、過剰労働にならない適正規模での作付けをすすめるレタス経営シミュレーションを紹介しました。

今後、9月から播種が始まり、12月には本格的な出荷を迎え品質の高いハウスレタスが首都圏に運ばれていきます。



## 「下妻甘熟梨」今年も出荷開始！

下妻の梨PRプロジェクトチームでは、今年も下妻甘熟梨を販売します。丹精込めて作ったこだわりの梨をぜひ一度ご賞味ください。

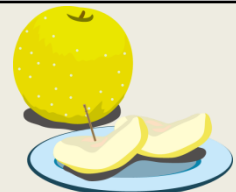
販売期間：8月17日から1週間程度

販売場所：イオン4店舗（下妻、土浦、つくば、内原）、下妻梨第一選果（TEL：0296-43-4174）

今年から  
**第一選果場**  
で販売します！

### 下妻甘熟梨とは…

通常よりも樹上に10日ほど長く置いた甘熟の梨  
有機質肥料を使用するなど土作りから力をいれて栽培しています。



## 普及員のひとりとご ~ 嶋川 真理子 ~

4月に異動してきました。今、住んでいるアパートは大きな常緑樹の並木沿いでセミがたくさんいます。カラスを避けるためかアパートの壁に多いときは4~5匹も止まって鳴いています。セミの大合唱もあとわずかですね。

### 【編集者のつぶやき】

実は、学生のとき下妻の梨PRプロジェクトにお手伝いで参加していました。今年も後輩たちが参加しているようでうれしく思います。（梶山）